



性教育講演会がありました

6月19日(水)7時～8時：LHRの時間に性教育講演会を行いました。

今年度の講師は 茶川治樹先生(地域医療支援病院 岩国市医療センター医師会病院院長)です。

生徒のみなさんや先生方にインタビューしながら進められ、大変盛り上がった講演会を少し振り返ってみましょう。



「いのち」と「性」について、みんなで話そう

- ♡ リハビリテーション・地域医療・保健所について
- ♡ 異性への関心
- ♡ 射精や月経について
- ♡ 性感染症について
- ♡ 好きな人と性交するときのルール



人は「価値があるから生きる」のではなく、「生きることに価値がある」のです！

女性も男性も、お互いの体のことを知り、思いやることが大切です。

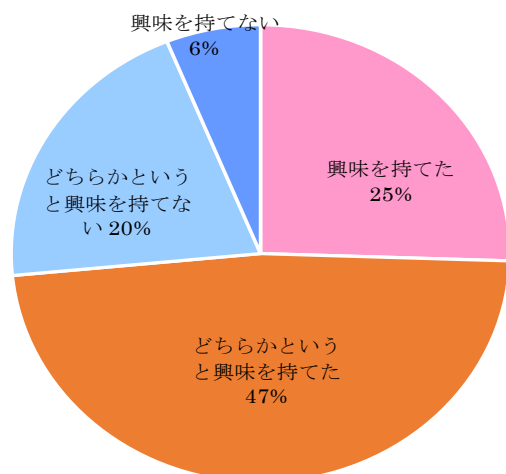


将来好きな人と性交をする時のルールを守れますか？

1. 性欲求を満たすだけの性交はしない
2. 今の2人に本当に性交をすることが必要か、一緒に考える
3. 避妊や感染症の予防方法を知って、正しく実行する

☆アンケートより

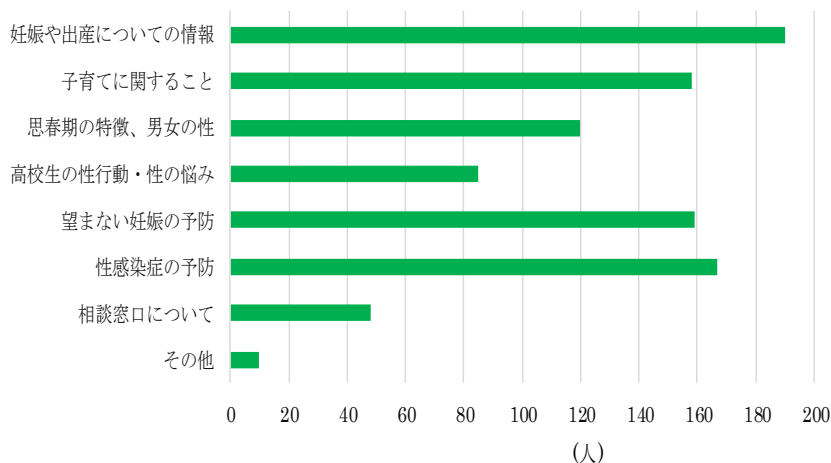
問1 講演は興味を持てる内容でしたか？



高校生に
興味のある
内容だった
ね。



問2 今回の講演で興味があった内容は何ですか？



☆感想より

たくさんの感想のほんの一部です。抜粋したり、省略しています。

1年生

- 恥ずかしかったけど、自分のためや相手のためにも正しい知識を持つべきだと思った。
- 性について勉強する事は自分を守るために大切な事だと知った。
- 性教育を恥ずかしいと思っている場合ではないと思った。

2年生

- 出産は遠い話だと思っていたが、近いのかなと感じた。
- 自分の身体は自分で守ろうと思った。

3年生

- オープンだったけど、大切な事だと思った。
- 望まない妊娠はしないためには相手に任せず、自分がしっかりしようと思った。
- 自分たちと同世代の子が人工妊娠中絶をしていると知り驚いた。
- 命の大切さについて考えさせられた。私たちはすごい確立で産まれてきたのだと分かった。
- 性の勉強は自分だけではなく、相手の人生にも関わる事なので大切だと感じた。
- 友だちから聞く情報が正しいとは限らない！自分でしっかりと勉強したい。

性教育=いのちの勉強です。講演中の様子やアンケートから、一人ひとりが様々な事を感じているのだと分かりました。そして、これからは自分の意見を持ち、「Yes」「No」の言える人になってください。あなたを守ることができるのはあなた自身です。

今回の講演会終了後、「恥ずかしかったけど、大切な事じゃね。」とか「いつも女子の話が中心だけど、男子が聞きたかった事も聞いてよかったよ。」などという感想を話してくれた人がいました。みんな感じることはたくさんあったことでしょう。もっと話したい事がある人は、保健室に伝えにきてくださいね。

